

長崎医療センターに配備されているドクターヘリ



防災ラジオで安全・安心を

【消防・救急】

火災や自然災害などから市民の生命と財産を守るため、身近な地域の消防体制を支える消防団の充実・強化を図り、消防署や関係機関と連携しながら、消防力の強化に取り組んでいます。

また、国立病院機構長崎医療センターにはドクターヘリが配備され、医師同乗救急車の運用も開始されるなど、緊急時に迅速かつ的確に対応できる救急救命救助体制の充実に努めています。

【防災・防犯】

地震や風水害などの災害に備え、総合防災訓練を実施するとともに、自主防災組織の結成・育成や防災知識の普及啓発に努め、防災意識の高揚を図っています。また、防災行政無線を活用し、市内全世帯に無償貸与した防災ラジオなどで災害の情報等を発信しています。

さらに、身近な生活の不安を感じることもなく、市民が安心して暮らせるよう、警察や防犯協会などと連携し、広報・啓発活動を行いながら、犯罪のないまちづくりを強化します。



地域の安全を守るため活動する大村市消防団



防災ラジオを市内全世帯に無償貸与